出題分析				
試験時間 75 分 配点 150 点	大問数 3題			
分量(昨年比較)〔減少 同程度 増加	<b>難易度変化</b> (昨年比較)[易化 同程度 難化]			

## 【概評】

例年通り大問3つで構成されたが、設問数は減少した。出題形式は、昨年より語句記述問題が減少したうえ、正誤判定問題も大きく減少した。また、Iでは昨年はなかったリード文中の空欄補充問題が復活した。今年も戦後史の内容のみで構成された大問が扱われた一方、昨年まで3年連続で出題されていた中国史に関する大問がなくなり、イスラーム世界に関する出題がやや増加した。また、昨年に比べて文化史関連の出題も増加した。判断に迷う設問が少なく、正誤判定問題が大きく減少したことを考慮すると、全体的な難易度は昨年よりやや易化したといえる。

設問別講評			
問題	出題分野・テーマ	設問内容・解答のポイント	難易度
I	中世ヨーロッパ史	設問 1. (g): イギリス経験論の祖であるフランシ	標準
		ス=ベーコンと混同しないように注意したい。設	
		問 5. イ:シュタウフェン朝の神聖ローマ皇帝フ	
		リードリヒ2世は、アイユーブ朝のスルタンとの	
		外交交渉により一時的にイェルサレムを回復し	
		た。設問 6:パリ大学を模範としてイギリスで創	
		設されたオクスフォード大学も神学で有名。法学	
		で有名なボローニャ大学はヨーロッパで現存す	
		る最古の大学。医学で有名な大学はサレルノ大	
		学。設問 11:「漢字4文字で」という指示に注意。	
П	トルキスタンの歴史	設問 2. 会話文中のスズの発言に,「(X) がモンゴ	標準
		ル高原を支配すると」とあるが、ウイグル滅亡後	
		のキルギスはモンゴル高原を支配しておらず、諸	
		勢力の分裂状態に陥った。設問 3. (あ):資料集	
		等で西トルキスタンの位置と関連する王朝を把	
		握しておきたい。カラ=ハン朝がブハラに築いた	
		カラーン=ミナレットは、現在もウズベキスタン	
		の世界遺産であるブハラ歴史地区にある。設問 6.	
		正確な漢字表記で差がついただろう。設問 11.	
		(b):ティムールは明への遠征途上で没した。	

## 代 人 木ゼミナール

Ⅲ 第二次世界大戦後の 諸地域 設問 6. ①: トルーマン=ドクトリンはマーシャ ル=プランと同年の 1947 年に発表された。②: 経済相互援助会議 (COMECON) がマーシャル=プ ランに対抗して結成されたことを理解していれ ば、年号がわからなくても②が①のあとだとわか る。③:第1回非同盟諸国首脳会議の開催は1961 年。設問7.1:チェコスロヴァキア=クーデタは、 軍部ではなく共産党とそれを支援するソ連によ って行われた。設問 8. (a):ポーランドとの国交 正常化に伴い、西ドイツはオーデル川とその支流 のナイセ川を結ぶ境界線(オーデル=ナイセ線) を両国の国境として承認した。なお, 東西統一後 のドイツは、1990年に改めてその国境線を承認し た。(b):東西ドイツ基本条約で関係正常化がな された翌年の1973年に、東西ドイツは同時に国 際連合に加盟した。設問 9. (ウ):ヨーロッパ石 炭鉄鋼共同体(ECSC)の構成国は、フランス・西 ドイツ・イタリア・ベネルクス3国である。フラ ンス外相シューマンの提案(シューマン=プラ ン)が ECSC 成立の背景になったことも覚えてお きたい。

標準

## 合格のための学習法

同志社大学の入試世界史は、標準レベルの知識で解答できる設問が比較的多く、極端な難問は少ない。例年、文化史関連の出題が目立つ傾向にあるため、過去問や資料集等を用いた対策を万全にしたい。今年の本日程では正誤判定問題が減少したものの、再び増加に転じる可能性もあるため、しっかりと対策しておきたい。また、語句記述問題も毎年出題されるため、漢字用語を正確に書く練習をするのはもちろんだが、カタカナ用語の表記にも気を付けたい。近年、同志社大学は入試講評で受験生のカタカナ表記に対する注意喚起を行っている。判別できない字は誤答とみなす可能性も示唆しているため、油断しないようにしたい。加えて、同志社大学の入試は解答用紙が独特であるため、特に記号問題は解答欄を間違えないように細心の注意を払ってほしい。

## 代具木ゼミナール